

# 出雲市中小企業景況調査報告書

< 2022年1月～3月期 >

1. 調査期間 令和4年4月1日（金）～令和4年4月28日（木）

2. 調査対象企業 出雲市内事業所180社 回答数164社 回答率91%

業種	出雲商工会議所管内		平田商工会議所管内		出雲商工会管内		斐川町商工会管内		合計	
	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数
建設業	13	12	4	4	4	4	4	4	25	24
製造業	18	18	7	7	6	6	5	4	36	35
卸売業	9	8	2	2	3	3	3	3	17	16
小売業	23	20	9	9	8	7	9	7	49	43
サービス業	27	25	8	8	9	8	9	5	53	46
合計	90	83	30	30	30	28	30	23	180	164

3. 調査実施機関 出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会

## 今 期（2022年1－3月）の 概 要

本調査は、出雲商工会議所が平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会と共同で市内事業所から調査対象事業所180社を選定し実施しています。

概 況（前期調査＝2021年10－12月期）

全業種の業況D I は、前期比の業況D I で△24.1（前期調査0.0）、前年同期比で△21.7（前期調査△7.4）とマイナス幅が拡大しました。

来期（令和4年4～6月期）の見通し業況D I は、△13.8（前期調査△25.2）とマイナス幅が縮小しました。

全業種の売上D I は、前期比では△22.4（前期調査18.5）とプラスからマイナスに転じました。前年同期比では△17.5（前期調査△6.1）とマイナス幅が拡大しました。一方で、建設業の前期比、前年同期比はプラス幅が拡大またはマイナス幅が縮小し、卸売業の前年同期比においてもマイナス幅が縮小しました。

来期（令和4年4～6月期）の見通し売上D I は、△12.5（前期調査△23.3）とマイナス幅が縮小しました。

設備投資については、今期実施した割合が36.3%（前期調査36.9%）と前期調査より減少しました。実施した設備投資の主なものは、「車両運搬具」28.8%、続いて「機械・備品」24.2%でした。

来期（令和4年4～6月期）については、設備投資を計画している割合は41.3%（前期調査38.0%）と増加しています。割合の高い順に「機械・備品」30.3%、続いて「OA 機器」18.4%となっています。

経営上の問題点としては、「需要の停滞、受注減少」を1位にあげる事業所が36.7%（前期調査39.5%）、2位は「材料（原材料）等仕入価格の上昇」19.4%（前期調査19.7%）となっています。



**業種別景況調査の主要DI** (前期調査=2021年10-12月期)

1、建設業

- ・今期業況DIは、前期比で△8.3 (前期調査△20.8)、前年同期比で△12.5 (前期調査△13.0) といずれもマイナス幅が縮小しました。
- ・売上DIは、前期比では4.2 (前期調査0.0) とプラス幅が拡大、前年同期比では△8.3 (前期調査△13.0) とマイナス幅が縮小しました。

- ・来期業況見通しD Iは、今期比で△20.8（前期調査△25.0）、来期売上見通しD Iは、今期比で△37.5（前期調査△16.7）と来期業況見通しD Iのマイナス幅は縮小し、来期売上見通しD Iのマイナス幅は拡大しました。

## 2、製造業

- ・今期業況D Iは、前期比で△14.3（前期調査9.1）、前年同期比で△6.1（前期調査8.8）といずれもプラスからマイナスに転じました。コロナの影響による部品の仕入難に加え、ロシア・ウクライナ情勢による仕入価格の値上げが生じているケースもありました。また、中国でのコロナの再拡大による部品の入手難、受注減少が生じているケースもありました。
- ・売上D Iでも、前期比で△17.1（前期調査27.3）、前年同期比で0.0（前期調査5.9）とプラスからマイナスに転じるかプラス幅が縮小しました。
- ・来期業況見通しD Iは、今期比で△8.8（前期調査△11.8）、来期売上見通しD Iは、今期比で△2.9（前期調査△14.7）といずれもマイナス幅が縮小しています。

## 3、卸売業

- ・今期業況D Iは、前期比で△53.3（前期調査△6.3）、前年同期比で△18.8（前期調査△31.3）と前期比はマイナス幅が拡大し、前年同期比はマイナス幅が縮小しました。
- ・売上D Iは、前期比で△53.3（前期調査0）とマイナス幅が拡大し、前年同期比で△31.3（前期調査△50.0）とマイナス幅が縮小しました。
- ・来期業況見通しD Iは、今期比で6.3（前期調査△25.0）とマイナスからプラスへ転じ、来期売上見通しD Iも、今期比で0.0（前期調査△31.3）となりマイナス幅が縮小しました。

## 4、小売業

- ・今期業況D Iは、前期比で△28.6（前期調査△2.4）、前年同期比で△38.1（前期調査△2.4）と前期比・前年同期比ともにマイナス幅が拡大しています。原油高、運賃コストの値上げが生じているケースありました。
- ・売上D Iでも、前期比で△26.2（前期調査19.0）、前年同期比で△38.1（前期調査4.8）と前期比・前年同期比ともにプラスからマイナスに転じました。衣料販売関係では、外出機会が減ったことによる売上減少が生じており、コロナの影響がまだ続いています。
- ・来期業況見通しD Iは、今期比で△11.9（前期調査△23.8）、来期売上見通しD Iは、今期比で△14.3（前期調査△9.5）

と来期業況見通しD Iはマイナス幅が縮小し、来期売上見通しD Iははマイナス幅が拡大しました。

## 5、サービス業

- ・今期業況D Iは、前期比で△26.1（前期調査8.3）、前年同期比で△23.9（前期調査△12.5）と前期比はプラスからマイナスに転じ、前年同期比もマイナス幅が拡大しました。
- ・売上D Iでも、前期比で△26.7（前期調査27.1）、前年同期比で△11.1（前期調査△6.3）と前期比はプラスからマイナスに転じ、前年同期比もマイナス幅が拡大しました。まん延防止等重点措置により客数減少の影響が出ています。
- ・来期業況見通しD Iは、今期比で△22.7（前期調査△36.2）、来期売上見通しD Iは、今期比で△9.1（前期調査△42.6）といずれもマイナス幅が縮小しています。

## 設備投資動向

### 1、今期設備投資

- |       |  |
|-------|--|
| 全業種   | 設備投資を実施した事業所の割合は36.3%（前期調査36.9%）と前期調査を0.6%下回りました。内訳としては、「車両運搬具」が最も高く28.8%、続いて「機械・備品」が24.2%でした。 |
| 建設業   | 実施割合は46.7%（前期調査45.8%）。「車両運搬具」「OA機器」の割合が最も高くなりました。  |
| 製造業   | 実施割合は55.0%（前期調査54.5%）。「機械・備品」の割合が最も高くなりました。  |
| 卸売業   | 実施割合は12.5%（前期調査11.8%）。「車両運搬具」の割合が最も高くなりました。  |
| 小売業   | 実施割合は31.3%（前期調査40.0%）。「OA機器」の割合が最も高くなりました。   |
| サービス業 | 実施割合は27.1%（前期調査23.1%）。「建物」「機械・備品」の割合が最も高くなりました。  |

## 2、来期設備投資

全業種	設備投資を計画している事業所の割合は41.3%（前期調査38.0%）と前期調査を3.5%上回りました。内訳としては、「機械・備品」が最も高く30.3%、続いて「OA機器」18.4%でした。
建設業	設備投資を計画している割合は48.1%（前期調査34.6%）。「機械・備品」の割合が最も高くなっています。
製造業	設備投資を計画している割合は50.0%（前期調査50.0%）。「機械・備品」の割合が最も高くなっています。
卸売業	設備投資を計画している割合は23.5%（前期調査23.5%）。「機械・備品」の割合が最も高くなっています。
小売業	設備投資を計画している割合は36.2%（前期調査43.1%）。「機械・備品」の割合が最も高くなっています。
サービス業	設備投資を計画している割合は41.2%（前期調査28.6%）。「機械・備品」の割合が最も高くなっています。

### 経営上の問題点

全業種	第1位は「需要の停滞、受注減少」で36.7%、第2位は「材料（原材料）等仕入価格の上昇」19.4%でした。
建設業	第1位は「材料（原材料）等仕入価格の上昇」と「従業員の確保難」で30.4%でした。
製造業	第1位は「材料（原材料）等仕入価格の上昇」で40.0%、第2位は「材料（原材料）等の入手難」28.1%でした。
卸売業	第1位は「需要の停滞、受注減少」と「材料（原材料）等仕入価格の上昇」で31.3%でした。
小売業	第1位は「需要の停滞、受注減少」で47.5%、第2位は「材料（原材料）等仕入価格の上昇」が18.4%でした。

サービス業 第1位は「需要の停滞、受注減少」で40.9%、第2位は「材料（原材料）等仕入価格の上昇」で29.3%でした。

注：DI（業況判断指数）とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」、「好転」したなどとする企業割合から、「減少」、「悪化」などとする企業割合を差し引いた値です。

詳細は業種別景況を参照してください。